

令和元年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	発達障害に関わる神経生物学的機構の霊長類的基盤の解明
研究代表者	高田 昌彦（京都大学・霊長類研究所・教授）
研究期間	令和元年度～令和5年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、霊長類における最先端のウイルス遺伝子導入技術や、光・薬理遺伝学、集団行動解析技術を駆使し、ソーシャルマインドの成立や発達障害に関わる神経生物学機構を明らかにしようとする意欲的な提案である。</p> <p>本研究は、霊長類研究の第一人者である応募者の確かな実験技術に裏打ちされた計画内容であり、従来の「個体レベルの生命科学」から「社会・集団レベルの生命科学」へという新しい学術を切り拓くことが期待される。本研究により得られる研究成果はソーシャルマインドの脳科学的理解や発達障害の克服へと波及するものと考えられる。</p>